

「理科作品」表彰—9月11日

夏休みの宿題の「自由研究」を海部地区小中学校理科作品展に出品した所、見事に入賞した作品を紹介します。力作ぞろいです。



1年 女子

めだかのかんさつをしました。たまごをみつけたおとなのめだかは、たまごをたべてしまいます。だから、すぐにたまごをほかのすいそうに置いて、かんさつをしました。たまごからめだかのあかちゃんがうまれたときは、すごくうれしかったし、あかちゃんはかわいかったです。



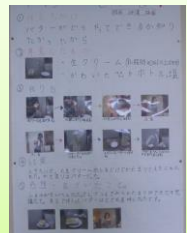
2年 男子

シャボン玉のじっけんをしました。いろいろなちょうみりょうをシャボン玉にまぜて、シャボン玉をつくりました。しおだけは、シャボン玉ができませんでした。すごくびっくりしました。



3年 男子

ぼくは、自由研究で「ホウセンカのかんさつ」をしました。毎日、朝と夕方に花の水やりをしたり、葉や花や実のかんさつ記ろくを、わすれずに日記にまとめました。ホウセンカの実がはじけた時、とび上がるぐらいうれしかったです。



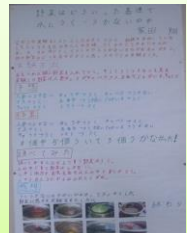
4年 女子

わたしは、自由研究を出すのは初めてで、すごく時間がかかりました。けれど、全体的に上手にしあがって、よかったです。



5年 女子

一つの話題について、色分けをしたり、題名を大きく書いたり、工夫しました。氷と塩でアイスを作るのは、簡単でした。これからもアイスを作ってみようと思いました。



6年 男子

ぼくは、トマトが水にういたり、うかなかったりするのを見て、野菜が水にうくのか、うかないかの実験をしようと思いました。一生懸命に時間をかけながら調べたり、書いたりしたので、選ばれたと聞いた時は、とてもうれしかったです。